

## 特 記 仕 様 書

1. 工事名称 令和元年度 第4号 滋賀県立大学交流センター舞台照明調光装置  
他改修工事
2. 工事場所 彦根市八坂町2500
3. 履行期限 令和2年 1月31日限り
4. 工事目的 ホール舞台照明調光装置等を改修する。
5. 工事内容
  - ・主たる工事内容は、
    - ①ホール舞台照明調光装置の撤去・新設
    - ②ホールダウンライトの撤去・新設
  - ・機器更新にあたり、それに伴う配線工事や各種設定を行う。  
機器仕様については図面・本仕様書を参照し、仕様については同  
等以上の規格であること
  - ・工事に必要と思われる配線部材、接続ケーブルおよび配線保護材  
料等は、全て受注者において用意し、撤去物については、監督職  
員の指示に従い適切に処分を行うこと。
  - ・各機器の細部の設定等は監督職員と協議の上、実施すること。
  - ・工事用の電源については貸与する。
  - ・工事内容について、疑義が生じた場合は監督職員と協議の上決定  
すること。
  - ・設置する機器等については事前に承認図を提出し、承認を受ける  
こと。
  - ・完成図、保証書、工事写真、試験成績書、機器取扱説明書を2部  
提出のこと。
6. 機器仕様
  - ①主幹盤  
舞台演出照明・客席照明用電源（入力 3φ4ω 182V/1  
05V 60Hz）を受電し、総主幹MCCBを経て、調光器、  
作業灯回路、各操作制御系等へ電源を分岐、供給する盤で、総主  
幹MCCB、直回路MCCB、各種分岐MCCB、電磁接触器、  
リレー等を収納すること。
  - ②調光器盤  
モジュール化された調光器、調光制御部の他、冷却ファン等を収  
納し、保守点検が容易な構造とする。又、主幹盤より給電される  
電源を、調光器等に配電する銅バー・内部配線等を設備すること。

### <調光器>

- ・ 定格 入力電圧 : AC100~AC110V  
出力電圧 : AC0~100V  
使用方法 : 連続使用  
周囲温度 : 0°C~40°C  
制御信号 : DMX512/1990  
調光最小負荷容量 : 10W
- ・ 調光器はサイリスタ素子を使用し、電流位相制御による調光出力制御を行うものとする。
- ・ 調光器の基準調光カーブ特性は、J A T E T [(社) 劇場演出空間技術協会] 規格Aカーブとする。
- ・ 調光器は、負荷短絡電流、負荷突入電流、過負荷電流より調光器が保護可能な配線遮断器を装備するものとする。

### ③調光操作卓

各種操作スイッチ、各種フェーダ等を配列したメモリー式調光操作卓で、内部にCPU、メモリー制御モジュール、DC電源等を装備する。卓は操作性に優れ、且つ保守点検が容易な構造とする。

#### 1) 基本構成

- a. メモリーシステムでのコントロールチャンネルは、最大120チャンネル可能とする。
- b. メモリーシステムの操作系として、以下のものを備えるものとする。
  - ・ メモリーシステム関連操作キー × 1式
  - ・ レベルウィール × 1式
  - ・ シーン表示灯 × 1式
  - ・ サブフェーダ操作部（ページ切替スイッチ付） × 1式
  - ・ その他
- c. マニュアルの操作系として、以下のものを備えるものとする。
  - ・ プリセットフェーダ操作部（32ch） × 2段
  - ・ フラッシュスイッチ × 32個
  - ・ A/Bクロス操作部 × 1式
- d. CFカードを装備し、メモリーシステムの全作成データの保存、読込が可能とする。

#### 2) 記憶内容

##### サブフェーダ

- a. 最大120チャンネルのレベル値を、300シーン記憶可能とする。
- b. 各チャンネルへのデータ入力操作は、レベルウィール入力、テンキー入力、プリセットフェーダのレベル値入力にて記憶が

可能とする。

- c. メモリーシーンは、10本のサブフェーダに記憶するものとし、30ページの選択が可能なページ選択スイッチにてページを切り替えることにより、300シーンの記憶を可能とする。
- d. 実負荷の点灯及び消灯状態にかかわらず、プレビュー操作が可能とする。
- e. メモリーシーン及びプリセットフェーダ等の合成された最終出力レベル値を、任意の指定したサブフェーダに記憶が可能とする。

### 3)再生・修正・編集機能

#### サブフェーダ

- a. サブフェーダにより記憶サブシーンの再生が可能なものとする。他に、チェイスパターンの割付けが可能で、サブフェーダよりチェイスの再生が行えるものとする。
- b. 各チャンネルのレベル修正は、実行中のサブシーン、及び任意のプレビューサブシーンで可能であり、レベルウィール修正、テンキーにてのレベル修正、プリセットフェーダにての修正を可能とする。
- c. UP/DOWNフェーダにより、サブシーンの順次再生を可能とする。

### 4)チェイス

- a. 記憶シーンを任意の設定された時間で連続再生が可能チェイス機能を有するものとする。
- b. サブフェーダに割付ける事により再生が可能とする。

### 5)パッチ

パッチ機能は以下の機能を有する。

- a. 制御可能な調光器は512台とし、フェーダch数は最大120chに接続可能とする。
- b. 負荷各々の上限レベルが設定可能な、プロポーショナルパッチ機能をもつ。

### ④リモコンスイッチボックス

以下を装備したボックスとし、新設調光操作卓に1台設備する。

- ・ 時計用リモコンスイッチ × 1個
- ・ 禁煙灯用リモコンスイッチ × 1個

### ⑤操作卓用コネクタボックス

調光操作卓の接続用として、調整室に設備する。

- ・ 卓用接続コネクタ × 1式

### ⑥舞台袖操作盤

以下を装備した操作盤とし、舞台袖下手に1面設備する。

・客席遠方自動調光スイッチ	×	1 式
・作業灯スイッチ（舞台・客席）	×	2 組
・サブフェーダ	×	10 本
・時計用リモコンスイッチ	×	1 個
・禁煙灯用リモコンスイッチ	×	1 個

#### ⑦客席ダウンライト

##### 1) LED 機材

- ・調光制御信号は直接 DMX デジタル制御とし、PWM 変換をしない機材とする。
- ・調光制御は 0~100%の調光がスムーズに行えること。
- ・機材は、メンテナンスに対応出来る構造として国内での修理が行える代理店  
または工場を有すること。
- ・高天井用…既存ハロゲン設備更新の為、演色性能は 4 2 台が Ra93 以上、2 2 台が Ra97 以上とする。
- ・消費電力は、既存負荷に対して 70%以上削減出来る機材とする。

##### 2) LED 電球

- ・低天井、壁ブラケット、ウォールウォッシャー用機材は既存機材を使用し、調光器対応の LED 電球のみ交換する。
- ・いずれも調光制御がスムーズに行える様にマッチング試験で検査された LED 電球であること。

#### 7. 一般事項

- 1) 本工事は、関係法令を遵守し、本仕様書、別添図面により実施すること。  
特記仕様書および図面に記載なき事項は、下記に定める仕様書、標準図を適用する。
  - ・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）および公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）
  - ・劇場等演出空間電気設備指針（電気設備学会/劇場演出空間技術協会）
- 2) 現場の工事は、原則 1 2 月 2 6 日以降 1 月 2 4 日までの 1 5 日間程度とするが詳細については監督職員と協議のうえ決定すること。
- 3) 本工事は、工事実績情報サービス（CORINS）入力システムに基づき「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けた後、(財)日本建設情報総合センター（JACIC）に提出するとともに、同センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出すること。